

日病薬発第27-263号

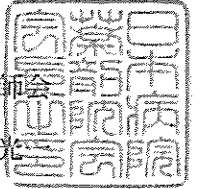
平成28年3月15日

都道府県病院薬剤師会 会長殿

一般社団法人 日本病院薬剤師会

会長 北田 光

薬学教育委員会委員長 石井伊都子



病院実務実習に関する施設票作成のご協力のお願い

平素より、日本病院薬剤師会の運営にご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

さて、平成27年度より新薬学教育モデル・コアカリキュラム（新コア・カリ）に基づく教育が開始されており、新コア・カリに基づく実務実習は平成31年度から開始されることとなります。新コア・カリによる実務実習では実習のグループ化や薬局との連携が鍵になると考えられることから、各会員施設における実習生の受け入れ時期と人数、指導薬剤師の人数、実習可能な8疾患の一覧表など含めた施設票を作成することが円滑な実務実習の実施に有用であるとの結論になりました。そこで、施設票作成のための調査につきまして、各会員施設の薬剤部門代表者をお願いすることになりました。

調査結果は各都道府県病院薬剤師会にフィードバックし、大学・薬局・病院間で行われる実習体制構築の事前協議等で活用いただくことを考えております。

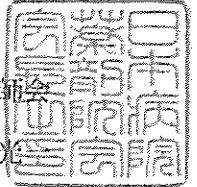
新コア・カリに沿ったより良い実務実習を行うためでございます。ご多忙のなかを恐縮でございますが何卒ご協力をいただきますよう働きかけを宜しくお願い申し上げます。

会員施設各位

一般社団法人 日本病院薬剤師会

会長 北田 光

薬学教育委員会委員長 石井伊都子



病院実務実習に関する施設票作成のお願い

平素より、日本病院薬剤師会の活動にご高配を賜り御礼申し上げます。

さて、平成27年度より新薬学教育モデル・コアカリキュラム（新コア・カリ）に基づく教育が開始されております。それに伴い、新コア・カリに基づく実務実習が平成31年度から開始されることとなりますので、本会薬学教育委員会では、新コア・カリによる実務実習を円滑に行うための方策について検討してまいりました。その結果、実務実習のグループ化や薬局との連携が鍵になることから、各施設の実習生の受け入れ時期と人数、指導薬剤師の人数、実習可能な8疾患の一覧表など含めた施設票を作成することが円滑な実務実習の実施に有用であるとの結論になりました。理事会に諮り、各会員施設にご協力をお願いすることになりました。

つきましては、本調査の趣旨をご理解いただき、以下の入力手順に従い、各病院薬剤部門の代表者が本会ウェブサイト経由で、平成28年5月10日(火)までにご入力をお願い申し上げます。

入力手順（お問い合わせ：日本病院薬剤師会総務課）

- 日本病院薬剤師会ホームページ (<http://www.jshp.or.jp/>)
「病院実務実習に関する施設票作成のお願い（会員のページ）」をクリックする。
- 会員のページのID及びパスワードを入力し、ログインする。
※会員のページのID及びパスワードは、日本病院薬剤師会雑誌の巻末の編集後記が掲載されておりますページをご確認ください。
- 回答画面に、各施設の情報を入力する。
(この一連の操作はパソコンだけでなくスマートフォンでも可能です。)

本調査にご回答いただいた内容は、各都道府県病院薬剤師会にエクセル表および施設票データとして、フィードバックいたしますので、大学・薬局・病院間で行われる実習体制構築の事前協議等でお使いいただくことを考えております。ご多忙のなかを恐縮でございますが何卒ご協力を宜しくお願い申し上げます。